

The Legend of Heroes I&II 英雄伝説

【ざれじえんどおぶ ひーろーず わんあんどつー えいゆうでんせつ】

ジャンル	ロールプレイングゲーム
対応機種	プレイステーション、セガサターン
発売・開発元	GMF（亜土電子工業）
発売日	【PS】1998年6月25日 【SS】1998年9月23日
定価	【PS】5800円 【SS】6800円（共に税別）
分類	劣化移植判定
ポイント	とにかく半端
シリーズリンク	

概要

日本ファルコムの看板RPG・英雄伝説シリーズの原点『[ドラゴンスレイヤー英雄伝説](#)』『同II』のカップリング移植作品。

欠点

完全移植を謳いつつもあらゆる点が半端。それどころか悪化している。

- ▶ オリジナル再現にこだわった画面構成だが、不完全な再現のために古臭い感じがする。
 - ▶ 先に発売されたWin『新英雄伝説』を参考にすればよかったのだが……。
- ▶ キーレスポンスが過敏。
- ▶ 毒状態になった時、1～3ターン目の「は毒がまわってきた。」の間は普通に動けるが、4ターン目になると「はしびれてしまった!」となり動けなくなってしまうのが普通だが（次のターンで気絶）、本作では普通に動けてしまう。
- ▶ 一部のモンスターが削除。この所為で序盤からバランスが悪化。例えば1章では「キャリオンクロラー」の削除の為にそれより上の強さの「ヤマネコ」にレベルが不十分なうちから戦いを挑まされる。
- ▶ IIの呪文カプセルの回復が、SEが削除された為判別し辛い。
- ▶ BGMがせっかくの生音なのにPCEと比べて劣化。ホームセンターでかかっていそうなだるい雰囲気のアレンジばかり。
 - ▶ IIの曲は戦闘BGMが地上が「スライムいじめ」、地下が「ストッパー」で統一されており通常ザコ戦の曲は削除。
 - ▶ ストッパーは名曲なのだがもともとボス戦の音楽であるし、何よりこれもアレンジが微妙。
- ▶ 終いにはIのラスボス戦で反射呪文「リパーク」を使って即死呪文を跳ね返すだけで一撃で倒せてしまう。

本物を遊ぶなら

手軽に楽しむならバーチャルコンソールでPCE版のIやMD版のI・IIが遊べるので、そちらがいいだろう。

特にPCEはIIが無いのは残念だが(今後配信される可能性はある)、ハード性能が劣っていても内容の豪華さなら遥かに上回っているのがオススメ。

又、オリジナルにこだわるならProject EGGでPC版(88・98・MSX2)を遊ぶのも良いかも知れないだろう(VCと比べると割高だが)。